

校長室からつぶやき・・・ 「ツイート」新聞



宇美町立宇美南中学校
第46号
文責 校長 熊本 寿美
令和4年1月11日(火)

3 学期始業式

「出発」自己実現の道づくり。努力の一步を重ねて。

令和4年1月11日(火)、新たな年も変わらぬ南中生の明るい笑顔のあいさつで3学期始業式を迎えました。始業式で述べられた代表生徒による抱負の発表には、目指すゴールに向けての具体的な行動目標が示され、確かな志と決意が宣言されました。自らを律しようとする南中生の素直な向上心が旺盛であることを頼もしく思うと同時に、成長への期待が膨らんでいます。

始業式では、詩人 宮澤章二氏の「出発」という詩を紹介しました。いつでも、本気になったその時が出発点。未来への道の出発点。「進もう」という決意が道をつくる。自らの努力でどんな景色が見られるのか、自分の道は自分で歩む。本当の希望ってなんだろう。なりたい自分ってどうだろう。3学期は、4月に立てた目標達成へのまとめであり、春の新たなステージへの出発点でもあります。なりたい自分を追究する自己実現の道づくりのスタートに、決意の一步を踏み出しましょう。

出 発

詩人 宮澤章二

だれかが 実力を試してくれるかも知れぬ
そして 点数をつけてくれるかも知れぬ
それでいい そこから未来へ出発するのだ
そこから 新しい風景が見え始めるのだ

自分の足で 一人の実力で 山道を登る
一步一步 どんな天景がひらけるのか
苦しんで登ってみなければ わからない

〈進もう〉と決意するからこそ 道がある
自分の道は 自らの努力でしか歩けない
それを 身をもって確かめるための 出発

花たちは 開く行為によって光に出会える
鳥たちは 飛ぶ行為によって風と遊べる
人もまた 意欲的に出発する行為によって
それぞれが 本当の〈希望〉に出合える

第25代生徒会始動。「こんな学校にしたい。」役員研修会で熱い議論。



1月5日(水)6日(木)の第25代生徒会役員研修会では、8名の役員たちは、使命への熱意と覚悟の決意を宣言し、学校づくりへの議論を主体的に進めていました。これまでの伝統を継承し、第25代ならではの新たな創造に向けて尽力する役員たちの活躍が楽しみです。



貢献の行動に感謝。



2学期終業の日の放課後、隅々まで丁寧に汚れを落とし、環境委員を中心にワックスがけをしてくださいました。おかげさまできれいな環境で始業式を迎えることができました。

糟屋区中学校美術展



「糟屋区中学校美術展」(宇美町歴史資料館)には、美術の授業で制作した南中生の作品が展示されています。アイデアが輝いています。

心を一つに演奏“吹奏楽部”



1月9日(日)ニューイヤーコンサート(福岡サンパレス)に宇美東中と合同で出場し、練習の成果を発揮する演奏を披露しました。緊張しながらも演奏を楽しむ笑顔がすてきです。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり